だれでも安心して 暮らせる社会を

4年前に、市議会に送り 出して頂き、市民の声を議 会に届けてきました。

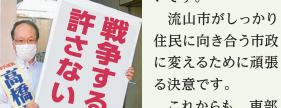
4年間の経験を 活かして、もっと やれることがある、 やり残したことが あると思い、2期 目に挑戦します。



コロナ感染拡大にくわえ、物価の高騰で国民 の暮らしは悲鳴を上げています。それなのに、 政府は軍事費の拡大と大増税を狙っています。 私は、軍備拡大より平和外交を求めます。政 治の最優先は、いのちと暮らしを守ることです。

私には子ども4人、孫11人がいますが、未来 を生きる世代に希望がもてる世の中を手渡した

> いとの思いでいっぱ いです。



これからも、東部 地域の皆さんの願い を実現するために全 力投球します。

●東部地域の声を届けたい

仕事と子育てを両立、今では11人の孫育ても。 11歳から暮らす流山東部地域の自然や歴史、街の 大きな変化に一喜一憂することも。

市内の地域格差を悲観する声を聞くたびに、「ほ っとけない」と東部地域から日本共産党の議員を議 会へ送る裏方として奮闘してきました。

●東部地域 切り捨てに怒り心頭

妹尾元市議、 徳増前市議の後 継者として初め て市議会へ。

しかし、松ヶ 斤ふるさと公園 の縮小が問題に なりました。



また、東部市民プールの廃止議案に、東部地域在 住の他の議員は黙って賛成。怒りを込めた本会議の 反対討論には、他会派の先輩議員からも「良い内容 だった。スッとした」と声が寄せられました。

●医療・介護、公共交通

卓球などで鍛えた足腰を活かし、現場へ直行し、 道路修繕など4年間で100ヶ所にも。一方、医療・ 介護・公共交通など東部地域の課題は山積みです。

子どもや孫世代の声も市政へ届け、住み続けられ る東部地域へ、引き続き全力でスマッシュです。

日本共産党流山市議団 http://www.nagareyama-jcp.jp/



プロフィール

●1951年生まれ。小学5年から流山で育ち、小金高校卒業。 43年間、印刷会社に勤務●流山市保育園父母会連合会会 長、田島自治会役員など歴任、防犯パトロール隊で活動中

●趣味は卓球、渓流釣り、登山、映画鑑賞、Facebook で発信中●向小金1丁目に妻と在住。☎090-6565-1749

●E-mail: akr-takahashi@jcom.zaq.ne.Jp

市民と共に力を合わせ

小学校教員の新規採用136人増

「担任がいない」、 「1年間で担任が4 人替わる | …市内学 校現場の苦労は「ほ っとけない」と「国・ 県・市教育委員会に も提案し、増員計画 が発表されました。



住民税一部課税世帯へ支援金給付

「生活と健康を守る会」と共に、国からの価格高騰緊 急支援金から漏れた、住民税一部課税世帯などへの5万 円給付を要請。約2500世帯へ市独自で給付されました。

危険な通学路を安全に

八木中学校の牛徒が交通事故にあわないように…「ほっ とけない」と現場調査を重ね、学校の取り組みを後押し しました。



いのち・くらし最優先

軍事費増大軍備拡大より、 対話・外交の努力を

大増税·福祉削減

もっと住みよい流山

日本共産党 4 議席を

実現しましょう(ご一緒に



「いのも」を守る街づくり

コロナ検査センターを 開設させた経験を活かし…

- 救急体制の充実、保健所の市内誘致
- 老朽化した校舎や公共施設の改修
- 虐待ゼロへ 市民に寄り添う体制づくり

財源はあります

- ●予算の使い残し(余剰金)45億円を活 用します。
- ●水道会計の黒字(11億円)を活用すれ ば水道料金を引き下げられます。

「家部」 応援の街づくり

看護師・介護福祉士への 奨学金実現の経験を活かし…

- 指定ごみ袋 「使用強制」の撤回
- 水道料金の引き下げ、国保料等値上げス トップ
- 学校給食費無償化の拡充、高齢者の補聴 器助成制度の創設
- 奨学金の拡充、苦学生への支援創設

身近高声が届く街づくり

4年間で100件の住民要望を 実現した経験活かし…

- 東部地域の公共交通の充実を
- 免許返納者への支援創設、交通安全対策の強化

